

NPO 法人「三郷サンサンハウス」ニュース №.28

2011年は大変な年になりましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。11月に予定しています「サンサンまつり」は東日本大震災チャリティと意義づけ計画していますが、例年より多くの協賛者と一緒に計画をすすめています。益々のご支援ご協力お願い致します。

さて、今年は、人間の力が及ばない自然の力の脅威をいろいろ突き付けられました。つづく台風による洪水、土砂災害が身近に起こっています。東北の被災者からお見舞いの声が寄せられています。



チャリティの収益が、奈良の被災者にも届けることができたらと願っています。

それにしても、原発事故で明らかになった種々の問題は、使用済み燃料の処理方法も分からず、使用している等、驚くべきことがいっぱいです。世の中が、より早く・より大きく・より便利に・より偉く…を追求する流れに巻き込まれています。もっと謙虚に自然を受け止め、自然の恩恵に感謝して生きることが大切なのでしょう。介護は、ゆっくりと・思いやりと見守り・ありのままを受け止める仕事です。この様な仕事に関わることができたことにあらためて感謝しています。

上野 登志子

☆電31-3536☆

高齢者の家「あかねの里」

はじめて法師蝉を聞いたのは9月6日、少しだけ涼しい朝だった。その後啼くのがやみ、また暑さが戻って来て、台風12号が大雨をもたらし奈良の南部・和歌山などに多くの被害が出た。

そして9月19日にまた法師蝉の鳴くのを聞いた。やはり少し涼しくなったような気配のした朝だった。

蝉のセンサーの確かさに驚嘆した。

現在、この高齢者の家の居間には吾亦紅、杜鵑草、そしてジンジャーが豊かに香って秋を届けてくれている。いつも花の絶えないのは、近くにお住まいのH様のお心配りで、ほんとに有難い事と感謝申し上げている。

高齢者の家のメンバーはさしたる変化もなく、それぞれの暮らしつづけている。

この穏やかな生活がつづけられるのも支援して下さる皆様のおかげと感謝して日々を過ごしている。

吾亦紅 ほどとぎす 届きジンジャーの
香り豊かに 卓上は秋
見えるのは山なみ家なみ茜雲
これが私の地球です



暑かった夏もようやく終わり、朝晩が涼しくなってきました。
少し寂しいような気もしますが、暑い暑いと言わなくていいのは有り難いです。



秋の喜楽会の様子（花笠音頭を踊りました）

秋と言えば、デイサービスでは、毎年恒例の秋の喜楽会をいろんな演者の方々に来ていただきて催していましたが、今年は、デイのスタッフと利用者のみなさんとの手作りの喜楽会という趣向に初めて挑戦しました。

各スタッフがそれぞれ一つずつ出し物を考え皆さん

と楽しみました。中には前に出てナースキャップを被ってスタッフと一緒に「旅の夜風」歌って下さった方や、スタッフの小さい頃の写真を持ち寄り、「いったい誰でしょう」クイズや、ジャンボもぐら



（愛染かつらを熱唱）

たたきで日ごろのストレスを発散していただきました。なにぶん初めての試みでしたが、みんなの笑顔を見てやっよかったですなあと感じました。来年も乞うご期待です。

谷利



（もぐら叩きに挑戦）

居宅介護支援事業所

☆☎32-3535☆

「資格を取ったのでケアマネージャーがやりたい。勉強したいんです。」との熱い思いで八月から働いて下さっている才原さんを紹介します。

彼女の希望どおりにケアマネだけをして頂けたらよかったです。利用者さんが増えるまでは、居宅ケアマネと‘萌の里’の介護職員との二足のわらじを履いてもらうことになりました。

今後ケアマネとして、在宅の高齢者の方々を支援していくうえで、今の仕事はきっと役に立つと思います。

中川ケアマネージャー



才原広子

私は、この八月から三郷サンサンハウスの高齢者の家「あかねの里」と、居宅介護支援事業所での仕事の両方でお世話になっています。

私は今まで介護保険とは無縁の病院の療養病棟で介護をしてきました。業務はもちろん全く違っていて・・・驚きの一ヶ月でした。

「あかねの里」のお風呂場の手すりが、なんと具合良い場所に設置されているんだろう。各人のお部屋での生活するスペースのしつらえやら、車いすで回れる距離の取り方等よく出来ているなあと感じました。個室有りとはいえ、味気ない入院ベットとは大違いでした。

居宅介護支援での仕事も初体験ばかりで、もの覚えがかなり悪い私に、やさしく教えて下さる中川ケアマネはじめ皆様丁寧にご指導下さりありがとうございます。早く独り立ちできて、ご迷惑かけない様に頑張るつもりですので、よろしくお願ひ致します。

サンサンサロン

☆☎50-7970☆

サロンでは毎月1回専門の先生の指導で身体重心リハビリ体操をしています。

年齢と共におとろえていく私達の身体、Gリングという器具を使った軽い運動や輪投げゲームを取り入れて楽しみながら機能回復を目指しています。

←Gリングで楽しく運動



また、あかねの里で行われた喜楽会にも参加させていただきました。歌をうたったり、ゲームをしたり楽しい時間を過ごしました。もちろん手芸も頑張っています。三郷町文化祭（10月22・23日）に出品する作品の制作や買い物、外食などパワフルに活動しています。

柳

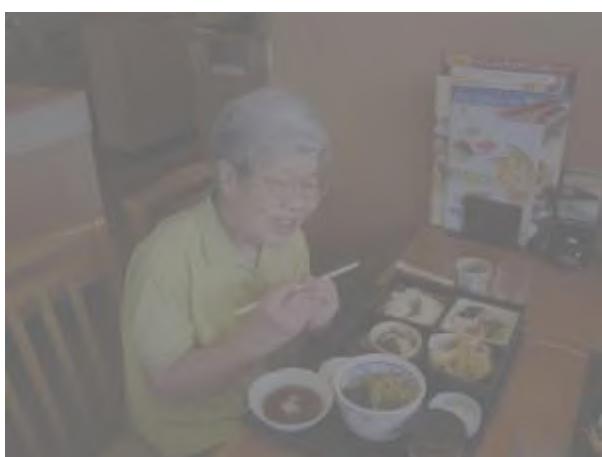


あかねの里の喜楽会に招かれて

多機能ホーム 萌の里

☆☎33-3555☆

開所して4年半が経ちました。たくさんの利用者さんと出会って来ました。中にはお亡くなりになった方も数名いらっしゃいます。



みんなで外食は楽しいです

が、今までのその方の生き方や価値観等をよく理解している家族さんは、家族の思いだけではなく、きっと本人の思いもそうであると判断されます。

萌の里は医療的な行為はできません。ただ、その方に寄り添っていくだけです。何時もと違うことがあればその方の主治医に連絡します。必要ならば訪問看護や訪問リハビリをお願いします。

お元気な時に、普段の会話の中で「余計なことしていらんでえっ！」って話されていても、いざその時になると家族さんにはとても辛い選択を迫られる現実があります。

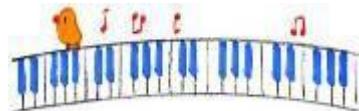
最近、胃ろうの提案を受けた家族さんがおられます。胃ろうはしない自然な穏やかな人生の終盤の時を選ばれました。今、ご本人にその選択をご自分の言葉で伝えることは難しいです



久し振りに毛糸巻きです

その方をよく知る方が会いに来て、ちょっとだけでもお話していただけたらいいなあとも思います。

こうやって、いろんな協力を得ながら、その方と家族さんをそっと支えて行ければと思っています。



管理者 藤みわこ



サンサン福祉タクシー

☆☎32-3536☆

晴天の空高くにくっきりとした雲を見ながら、車窓から入る秋風を感じ、外出するには最適な季節となりました。どんな話をしてもらえるか、どんな話をしようかと楽しみに今日も車を走らせてています。

ヘルパーステーション

☆☎32-3535☆

台風の影響で家が流されるなど多大な被害が出て、本当に心が痛みます。避難所生活のニュースが出るとベッドも手すりも不十分で、様々な便利な道具があるけれども、やはり人の手の介助が必要だと感じました。近くで災害が起こった時に複数のヘルパーステーションが連携して、一人でも多くの在宅利用者や避難所の高齢者等に訪問できるシステムはないかと考えさせられました。

さて、ヘルパーステーションに久しぶりに新しい職員が入りましたので紹介します。



三浦啓子です。



趣味はトールペイント・料理で、特技はマッサージ（フェイシャル・ハンド）です。ヘルパーになって毎日が充実しています。ご利用者の喜んでくださる笑顔を見るのが楽しいです。少しずつ名前を覚えてもらえるようになってきました。

現在ヘルパー8人で、介護と笑顔を届けています。

たすけあいの会

☆☎32-3535☆

日増しに秋の深まりを感じ、朝夕はめっきり涼しくなりましたが、お変わりございませんか？ この時期は、衣替えなどの冬支度や、植木の剪定などの依頼が多く、喜んでいただいております。また、一人では買い物が不安な方の付き添いなども行っています。



介護保険では対応できない、ちょっと困ったことがありますたら、ご相談ください。

また、ご近所やお知り合いの方で活動できる方がいらっしゃいましたらご紹介下さい。

月1回程度でも、あいた時間を活用し、活動できる方はぜひご連絡ください。



東日本大震災支援チャリティー

第4回 サンサンまつり

今年は「被災地を支援しよう」と内容の充実したサンサン祭りを計画しています。大人も子どもも楽しめるよう各コーナーは趣向を凝らしています。皆さん！どうぞ、おいで下さい。

日時： 11月6日(日)午前11時～午後3時

場所： 東信貴ヶ丘自治会館及び児童公園
(駐車場あり)

収益金は被災地の介護事業に寄付する予定です。

展示・催しコーナー

被災地の写真展示・パフォーマンス ♪歌♪・腹話術

フードコーナー

炊き込みご飯・焼きそば・いなり・
おでん・ケーキ・綿菓子・喫茶など

物作り・子ども遊びコーナー

竹細工・スーパーボールすくい

バザーコーナー

何があるか楽しみです。

（商品提供にご協力いただけの方は サンサンハウス 32-3535 まで
連絡お願いします）



NPO 法人三郷サンサンハウス

サンサン祭り実行委員会
三郷町三室2-5-22
0745-32-3535